



名城口腔

外科新聞

平成29年 4月号

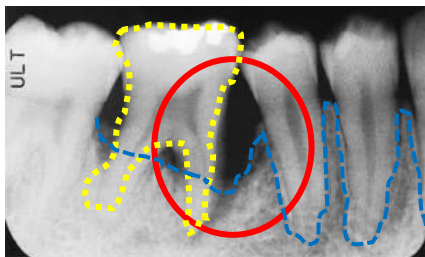
歯周病で歯を失いたくないあなたに！！

今、歯周組織再生医薬品(リグロス[®])が注目されています！

リグロスとは…

歯周病によって溶けた歯槽骨を再生してくれる、保険適用の新薬です。2016年9月に歯周組織再生の効果があるとして国に承認されました。

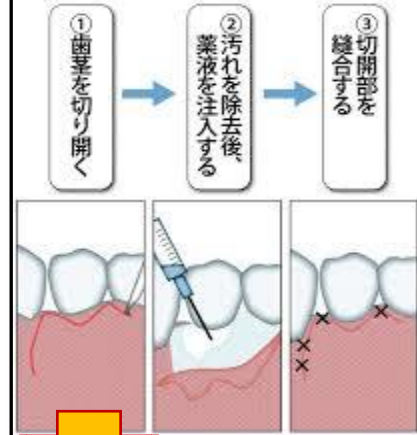
・リグロスの使用目的・



上の図は青線が歯を支える歯槽骨の位置、赤線の部分は歯周病によって歯を支える歯槽骨が溶けている状態を示しています。歯槽骨は一度溶けると元には戻りません。この状態まで歯周病が進行すると、黄色でマークした歯がぐらつき、やがて抜歯しなければなりません。そこで新薬<リグロス>を使用し、歯槽骨の再生を促して歯を残すことができるという仕組みです。

・リグロスの使用方法・

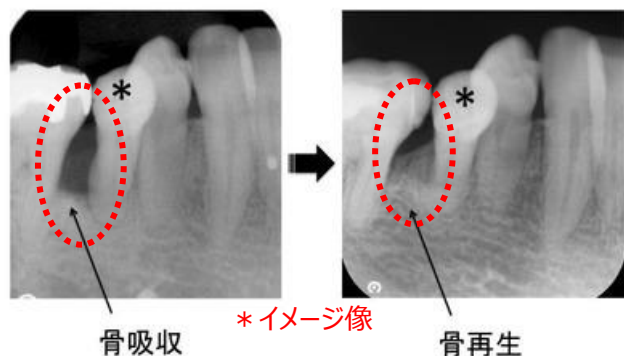
「リグロス」を使った歯周病治療の模式図



左の模式図のように歯槽骨にリグロスを塗布し縫合します。

リグロスに含まれる「FGF2」(骨の再生や血管の新生、細胞増殖などを促すたんぱく質)により、歯槽骨や周囲組織の再生の効果が期待できるのです。

治療前 → 再生治療後



今後リグロスは病院を中心に使用が開始され、安全性の評価が進められます。現在のところ重大な副作用は報告されていません。

